

令和3年度社会福祉法人むつみ福祉会事業報告書

はじめに

平成29年度から社会福祉法の大規模な改正に基づく社会福祉制度改革がなされ、新制度の目的に沿った法人運営を行ってきました。また、法令、施設基準等に基づく適正な施設運営を日々心がけながら事業を進めてきました。具体的には、中期計画に基づき推進してきましたが、さらに一層利用者、家族、関係者から認められるよう適正な運営を図っていくことが各事業所に求められています。

特に、施設利用者に対する権利擁護、虐待防止対策の一層の強化を図り、完遂にあたっては、引き続き最重要課題として取り組む必要があると考え取り組んできました。幹部会議を開催し、法人全体や各事業所が抱える問題・課題・その他対策を検討し、重要な事項については、理事会に諮るなどして取り組んできました。第2デイサービスセンターを取得し開所しましたが、新型コロナ等諸事情で苦しい経営状態が続いています。

法人や各事業所の運営においては、日々さまざまな問題・課題に対し、各関係者との連携協力を強め、より適正で充実したサービス提供を共通目標として一つ一つ取り組んできましたので、その成果について中期計画(別表1：イメージ図)を基に、報告いたします。

令和3年度において、新型コロナ感染症の理由による外出自粛の影響等を受けて、経営が厳しい状態が続いています。また、ソーラー付きカーポートの設置については、6基の設備が完了し、第2期についても令和4年度において10基が設備される予定です。

I 地域と法人

地域と法人の関係は、「つながり」を持つため、信頼のある・地域に必要とされる法人になるための地域協力をすすめてまいりました。例年6月に予定しておりました介護教室は、新型コロナ感染症予防のため中止させていただきました。

1 合同避難訓練

地域防災協定をとおして地域の方々との「つながり」を深めるため、中原まち協と協議をしていましたが、新型コロナ禍のため実施できませんでした。

2 地域防災協定

平成28年6月26日に、中原地区自治会と協定書を締結いたしました。その後令和2年9月19日に第2デイサービスセンターむつみ園2Fを地域の避難タワーとして開放すべく中原まち協と二つ目の防災協定を締結いたしました。本年は、そうした大震災がありませんでしたが、備えあれば憂いなしといわれるように、有事には地域の皆様に提供できるように考えております。

II 地域と施設

1 地域で豊かな暮らしを支援

地域を、家族の集合体と考え、家族と施設の「つながり」による地域支援をしてまいりました。また、中原地区の民生委員とケアマネージャーとの情報交換会（12月21日）を実施しました。このように居宅介護支援センターを中心にかかわっていくことで、制度等の理解を深めました。各施設（グループホーム、デイサービス、特別養護老人ホーム）では、質の高いサービス提供に取り組んでいることを感じられるような施設づくりを目指してまいりました。しかしながら嬉野中学校の体験学習や、中原小学校2年生の社会見学、各ボランティア団体による慰問も感染症予防のため、見送りとなりました。

2 施設ごとの状況を報告します。

① 「(A) グループホームむつみ、(B) グループホームあゆみ、」

法人施設長 猪子 武

(A) グループホームむつみ

別紙（別表 2）

(B) グループホームあゆみ

別紙（別表 3）

② 「デイサービスセンター」

所長 長岡 裕

(C) デイサービスセンターむつみ園

別紙（別表 4）

管理者 田畑 あずさ

(D) 第2デイサービスセンターむつみ園

別紙（別表 5）

③ 「居宅支援センター」

管理者 橋本 吉弘

(E) 居宅介護支援事業所

別紙（別表 6）

④ 「小規模特別養護老人ホームむつみ園」

施設長 広瀬 好文

(F) 小規模特別養護老人ホームむつみ園

別紙（別表 7）

⑤ 第五ときわっ子・第五ときわっ子 Jr 事業報告

実施場所：松阪市久保町276 第5小学校敷地内

根拠法令：児童福祉法第6条の3第2項の放課後児童健全育成事業

目的：児童の安全と健康に留意し、楽しい集団生活を通じて個性を尊重しつつ豊かな人間性を育てる。

運営主体・運営委託：社会福祉法人むつみ福祉会

○ 令和2年度から直接委託を受け、運営をしております。

令和3年度 事業報告書

月	日	内 容
4	2	説明会、役員会
5	14	第1回運営委員会、役員会
6	30	避難訓練
7		役員会（2日）、不審者対応訓練（19日）
9	3	運営委員会
10		運営委員会、役員会（8日）、ハロウィン（29日）
11	10	運営委員会、役員会
12		クリスマス会（23日）
2		新応募者面接・説明会（3, 17, 18, 19日）
3		文化祭（10, 11日）避難訓練（16日）お別れ会（22日）

毎月開催：誕生会

⑥ 認定生活困窮者就労訓練事業

令和3年度の利用者はありませんでした。

⑦ 職員研修報告

○法人内研修（別表 8）

Ⅲ 法人と施設

令和3年度も第2期中期計画に基づき、職員の職場環境の整備や働きやすい環境づくりに努めてまいりました。

1、人員配置計画

職員と利用者（入居者）との信頼関係を進める観点から、昨年度に引き続き、職員を固定化、専門化するとともに将来各施設の中核となる職員を育成することに努めてまいりました。また、各施設の主任、リーダーやそれに準ずるものに対しては、異動により他の施設の実務経験を通して、将来施設の長としての基礎固めができるよう配慮してきました。

2、職員健康管理計画

新型コロナウイルス感染症対策では、職員全員にマスクの着用及び手指消毒等の実施、職員全員が健康維持に十分留意し、仕事に集中できるような体調、精神状態を保つこ

とができるよう配慮し、職員一人一人の感染症防止意識の高揚に努めました。
しかし、3月12日デイサービスの職員から「コロナに感染した。」との連絡を受け、2日間の閉所とし、施設内の消毒を職員で実施しました。

手洗い、うがい、マスクの着用の徹底並びに施設消毒、面会の中止や会議等の縮小を図り、取り組んでいます。

3、職員健康診断

全職員対象に「松阪健診センター」へ委託し、6月17日～30日・11月5日に健康診断を実施し、衛生推進委員（施設長・看護師）を選任し、職員の健康保持に努めました。

受診結果については、衛生推進委員会を開催（8月12日、1月25日）し、職員個々の健康面に管理推進するよう配慮しました。

なお、再検査の結果が出た職員については、その受診をされるように指導・確認しました。

4、福利厚生

(1) 年次有給休暇の消化促進に配慮しました。

（職員には、1日及び半日単位でなく、1時間単位での有給も認めています。）

(2) 松阪勤労者サービスセンターの利用を周知しました。

5、危機管理

(1) 防災訓練

1 利用者の安全な場所への非難・誘導・負傷者の救護・応急措置等、職員各人に定められた任務を確実に果たし、被害を最小限にとどめるため、年2回の消防訓練を実施（10月13日、3月23日）しました。令和2年度から水防法の改正に伴う訓練（特養）も実施（7月14日）しました。

2 消防用設備点検については、専門業者に依頼・実施し（特に問題なし）、消防署に報告しました。

3 防災協定に伴う避難所の開設

・令和3年度の嬉野振興局管内での避難所は開設されませんでした。

月 日	台 風	避難者総数	
		嬉野中学校（内中原地区）	社協（内中原地区）
9月17日	台風14号	0（0）	5（0）

・当施設への避難者もありませんでした。

(2) 利用者の事故防止

利用者の安全かつ適切で、質の高いケアを提供する体制づくりに取り組んでいますが、下表のアクシデントの報告を受けました。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
GH むつみ	0 (1)	3	1	1	3	0 (1)	1 (1)	4	4	1	3	1
GH あゆみ	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0
デイサー ビス	0	3	0 (1)	2	2	5	0	1	0	0	0	1
第2デイ サービス											0 (1)	1
特養	2	3	5	1	0	3	1	1	11 (2)	11	11	10

下段括弧書きは、インシデント

アクシデント 92、インシデント 33、計 125件

※1件1件カンファレンスを持ち、今後の対応策を講じてきました。

(3) 交通安全対策

万一の事故に備え、ドライブレコーダーを法人車全車15台（軽トラを除く）に設置いたしました。本年は、ドライブレコーダーの必要とする事故はなしでした。

令和3年度中に、送迎中に石垣にこすった等軽微な事故が12件ありました。いずれも塗装が剥げた程度でした。（その都度防錆対応をしています。）

IV 健全でタフな財政基盤の構築

- 中期計画では、①財源の確保、②戦略的投資ができる財務体質、③職員が財務に関心を持つ、の3点を掲げており、その主旨に沿って取り組んできました。

○むつみ福祉会の事業の進展には必要な施設を、所有者「NPO法人ふくし・みらい研究会」の土地・建物を、「第2デイサービスセンター」として取得し、事業の拡充に取り組みましたが、コロナ関係で、経営は厳しい状態です。

- 令和3年度においても、デイサービス事業の積極的運営を目指し、利用者の確保に向けた取組等を行ってきましたが、新型コロナウイルス感染症により利用者の新規獲得が難しくなりました。また、継続利用者についても利用回数が減となってしまいました。

その状況を打開するため、人事異動及び業務内容のチェックを行いました結果、徐々ではありますが、回復しつつあります。

- 資金計画について

借入金の返済計画を抜本的に見直し、今後10年間の事業運営に影響を与えないような返済可能額を安定し改善取組みをした。

むすび

本年は、新型コロナウイルス感染防止対策を最優先しながら、地域のつながり、かかわりを大事に考えながら取り組んでまいりました。

・ ハード面にあっては、

平成28年7月1日に新施設デイサービスセンターを開設、平成30年度は、GHむつみ園・あゆみ園の外壁改修工事を実施し、当面の課題であった法人施設の補修等の解決を図ってまいりました。令和2年度に、第2デイサービスセンターを取得しましたが、休止をせざるを得ない状況でしたが、令和3年6月から再開し、現在に至っています。

・ 一方ソフト面にあっては、

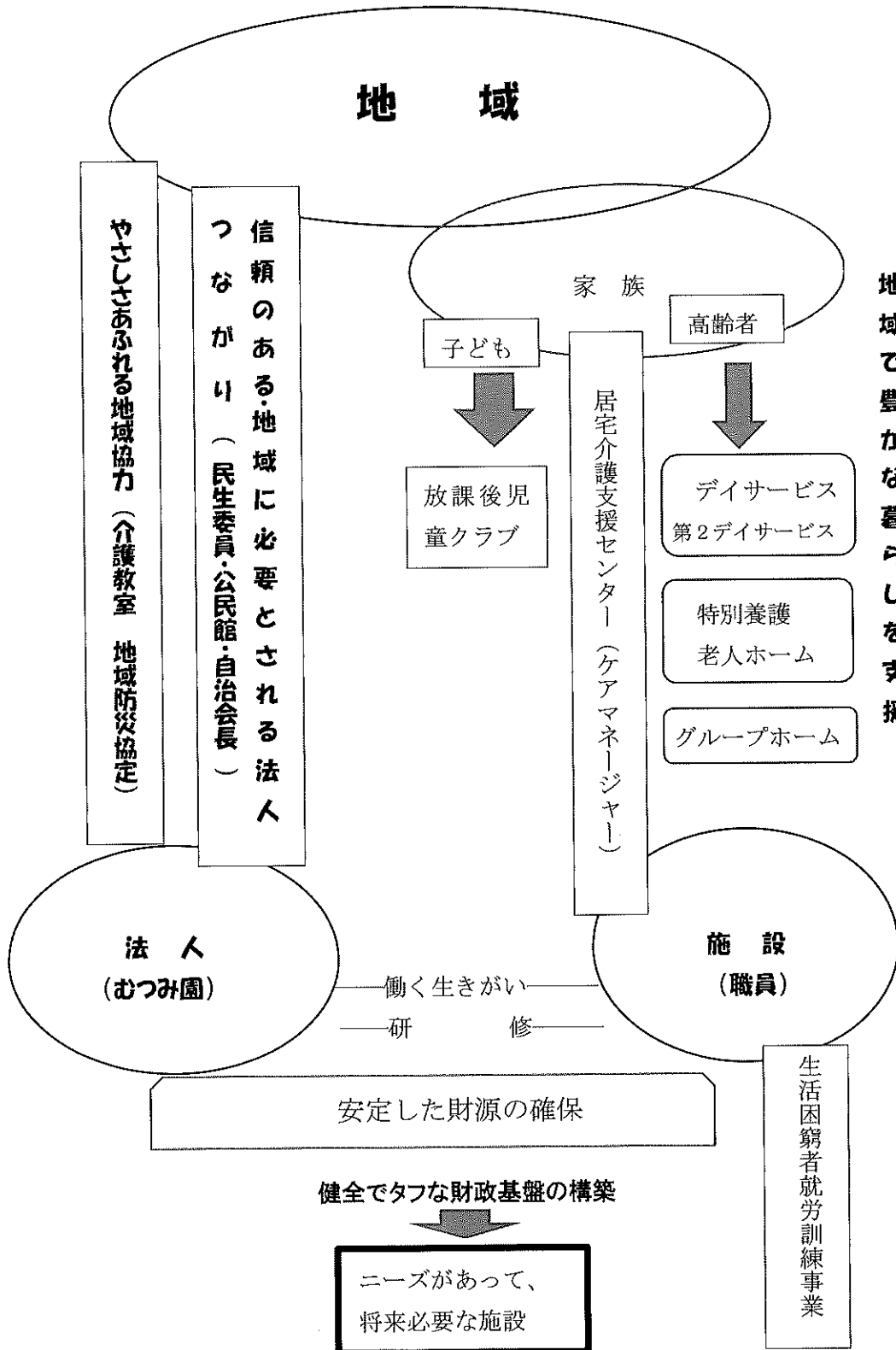
(1) 令和3年度も、デイサービス事業の充実のため、職員の研修をはじめ、平成27年から動く広告塔としての送迎車について、中原幼稚園に協力をお願いし、園児(8名)の絵をプリントにして車両に貼り付けました。中原幼稚園とは、年2回交流会を実施予定でしたが、コロナのため中止しました。

(2) 理事長による職員面談を9月に実施し、職員の意欲を聞き取り、反映させるよう努めました。また、改善交付金のアップも行いました。

今後も利用者や、地域の方の目線で考え、進めていきたいと思っております。

地域とむつみ園の関係イメージ図

スローガン 「暮らしやすい嬉野地域に貢献する取り組みをすすめる。」



令和3元年度事業報告書

所属

GH

むつみ園

重点目標の 取り組み結果	1- 昨年より 新型コロナウイルスに対する感染予防対策を継続し、幸いにも入所者、職員共に一人の感染者も出ることがなく一年間を乗り切ることができました。家族には面会の自粛など何かとご不便をおかけしましたが、今後も徹底した対策を行い、安心して過ごせるように努めました。				
	2 外部研修につきましては新型コロナウイルスの影響で中止が相次ぎ計画どおり参加できなかった。日ごろから職員には、サービスの質の向上を図るために、介護技術のレベルアップと介護職としての職業倫理を身につけるように指導を行っています。				
行事結果	月別	日付	行事名	行事内容・効果	備考
	4	4月5日	お花見	中庭にて桜の鑑賞と桜餅作り	
	5	5月4日	端午の節句	柏餅、しょうぶ湯	
	6	6月27日	紫陽花鑑賞	和菓子を楽しみながらの紫陽花鑑賞	
	7	7月7日	七夕まつり	七夕を飾り、短冊に願いを書く	
	8	8月13日	夏祭り	かき氷の提供、花火の画像鑑賞	
	9	9月10日	餃子パーティー	餃子作り	
	10	10月16日	運動会	風船バレー、タオル相撲等	
	11	11月21日	紅葉鑑賞	甘酒やお菓子を楽しむ	
	12	12月18日	クリスマスパーティー	ケーキ作り	
	1	1/1~3	正月行事	カルタ・獅子舞、福笑い	
	2	2月3日	節分	鬼(職員)へ向けての豆まき	
	3	3月5日	ひな祭り	ひな祭り女子会を開催	

○ 法人外研修結果

月	日	研修内容	参加人数
6	9.24	介護支援専門員更新	1

○ 介護度別利用者数(令和4年3月31日現在)

介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
利用者数		3	5		1	9

○ 令和3年度利用者実績数

月別	4	5	6	7	8	9	10
実績数	270	271	258	279	273	270	252

11	12	1	2	3	計
240	248	267	252	279	3,159

(月平均 263名)

令和3年度事業報告書

所属

GH

あゆみ園

重点目標の取り組み結果	<p>・新型コロナウイルスの影響で地域の皆様との交流が厳しく、思うような繋がりを持つことができなかった。毎月行われる行事において、生活の中にメリハリを付ける様に工夫し、入所者が楽しく感じられるように努めた。</p> <p>・入所者が、その人らしい生活を送れる様に、ケアプランの内容において、安心・安全だけでなく生きがいのある充実した一日が送れる様、柔軟かつ多様な発想力を取り入れるように努めた。</p> <p>・外部の研修については、出来る範囲で参加は出来たが、新型コロナの影響で中止になった研修もいくつかあった。</p>
-------------	---

行事結果	月別	日付	行事名	行事内容・効果	備考
	4	4月2日	お花見・誕生会	満開の桜の木の下で記念撮影が出来た。	
	5	5月11日	藤棚見学	実際に藤を近くで見学し大変喜ばれた。	
	6	6月7日	紫陽花鑑賞	生け花をして頂き誕生会に参加される。	
	7	7月2日	七夕まつり	短冊に願い事を書きケーキ作りに参加	
	8	8月14日	夏まつり	提灯・団扇を飾り屋台の雰囲気を楽しむ。	
	9	9月15日	敬老会	職員のダンスやプレゼントをお渡しする	
	10	10月31日	運動会	パン食い競争・玉入れ等に参加される。	
	11	11月19日	おやつレク・誕生日会	どら焼き作り・誕生会プレゼントを渡す。	
	12	12月18日	クリスマス会	お菓子のつかみ取り・手品・プレゼントを渡す。	
	1	R4. 1月1日	新年会	福笑い・カルタ、誕生会に参加される。	
	2	2月9日	節分	豆まき・恵方巻風手作りケーキ。	
	3	3月8日	雛祭り・誕生日会	お化粧をしてお雛様の記念撮影。	
合 計					

○ 法人外研修結果

月	日	研 修 内 容		参加人数
11月	10日	介護技術研修	吉田福祉基金会館	1名
1月	13日	リーダー育成研修	吉田福祉基金会館	1名

○ 介護度別利用者数(令和4年3月31日現在)

介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
利用者数	1名	4名		2名	2名	9名

○ 令和3年度利用者実績数

月別	4	5	6	7	8	9	10
実績数	270	264	253	248	248	250	279

11	12	1	2	3	計
270	279	279	239	248	3,127

(月平均 260名)

令和3年度事業報告書

所属

デイサービスセンターむつみ園

重点目標の取り組み結果	<p>利用者から【むつみ園に来てよかった】と言ってもらえる施設を目指して取り組んでまいりました。</p> <p>① 施設を身近に感じてもらう取組として、利用者や家族とコミュニケーションをとるため、相談できる環境を整え、意見や要望に迅速に応じられる体制を作りました。</p> <p>② 職員の質とサービス向上を図るため、施設として何を求められているかを知るために、各自の研鑽、各種研修への参加により個人のスキルアップに取り組みました。</p> <p>③ 新型コロナウイルス蔓延の為、ボランティア受け入れや職場体験は難しい状況でしたが、地域に根ざしたデイサービスを目指して取り組んでいます。</p>
-------------	---

行事結果	月別	日付	行事名	行事内容・効果	備考
	4	5・7・9	花見	車両にて外出し、満開の桜を花見をして頂く。	
	5	5・6	鯉のぼり作成	鯉のぼりを作成し、季節感を味わって頂きました。	
	6	8・9・10	てるてる坊主と傘の作成	季節の風物詩を作成し、季節感を味わって頂きました。	
	7	6・7・8	七夕行事	天の川作成と短冊の飾り付けを行いました。	
	8	コロナ蔓延により中止			
	9	20・21	敬老会	職員手作りの物をプレゼント致しました。	
	10	20・21	運動会	身体を動かし、心身のリフレッシュを図って頂きました。	
	11	15・16	秋祭り	景品付きのゲームを楽しんで頂きました。	
	12	24・25	クリスマス会	ハンドベル演奏・クリスマスプレゼント等の季節感を味わって頂きました。	
	1	4・5	新春ビンゴ大会	ビンゴ大会と共に職員作成の神社へ参拝。新年を感じて頂く。	
	2	3・4	節分	職員扮する鬼に豆まきを行い、ストレス発散をして頂きました。	
3	3	ひな祭り	お雛様作成。職員扮するお内裏様お雛様と写真撮影。		

○ 法人外研修結果

月	日	研修内容	参加人数
12	8	レクリエーション研修	1

○ 介護度別利用者数(令和4年3月31日現在)

介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
利用者数	9	3	146	189	118	49	27	541

○ 令和3年度利用者実績数

月別	4	5	6	7	8	9	10
実績数	660	664	658	670	651	650	662

11	12	1	2	3	計
648	673	613	584	566	7,699

(月平均 641.6 人)

令和3年度事業報告書

所属

第2デイサービスセンターむつみ園

重点目標の取り組み結果	<p>利用者から「むつみ園に来てよかった」と言ってもらえる施設を目指して取り組んでまいりました。</p> <p>①施設を身近に感じてもらう取り組みとして、利用者や家族とコミュニケーションをとるため、相談できる環境を整え、意見や要望に迅速に応じられる体制を作りました。</p> <p>②職員の質とサービス向上を図るため、施設として何を求められているかを知るために、各自の研鑽、各種研修への参加により個人のスキルアップに取り組みました。</p> <p>③新型コロナウイルス蔓延の為、ボランティア受け入れや職場体験は難しい状況でしたが、地域に根差したデイサービスを目指して取り組んでいます。</p> <p>④施設の活用方法を、いろんな視点から学んでいます。</p>
-------------	---

行事結果	月別	日付	行事名	行事内容・効果	備考
	10	12	お好み焼づくり	生活機能訓練の一環として料理をしてもらう。	
	12	20	クリスマスケーキづくり	季節感を感じてもらう。	
	1	7	初詣	初詣を通じて、季節感を感じ地域との交流を深める。	
	2	2、4	恵方巻づくり	生活機能訓練の一環として料理をしてもらう。	
	3	4	3色ゼリーづくり	生活機能訓練の一環として料理をしてもらう。	

○ 法人外研修結果

月	日	研修内容	参加人数
		コロナウイルス蔓延により無し。	

○ 介護度別利用者数(令和4年3月31日現在)

介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
利用者数	0	17	134	214	6	0	0	365

○ 令和3年度利用者実績数

月別	4	5	6	7	8	9	10
実績数	0	0	0	0	13	30	46

	11	12	1	2	3	計
	57	54	52	60	59	371

(月平均 46.3人)

令和3年度事業報告書

所属

居宅介護支援センター

重点目標の取り組み結果	<p>①松阪市内及び津市の各地域包括支援センター並びに各病院のソーシャルワーカー等へ営業活動を行い、安定して新規利用者を獲得できるよう図った。</p> <p>②民生委員や自治会長等へ営業訪問を行い新規利用者獲得のルート形成を行うと共に、事業所との信頼関係の構築により、地域ぐるみでの利用者支援体制を作っていくように努めた。</p> <p>③地域からの信頼性を高める為ケアマネジメント技術の向上を図り、困難事例等への対応力を高めるように努めた。</p> <p>①について・・・地域包括への定期訪問、研修会及び事例検討会への参加。感染症予防のためZOOMにて参加。</p> <p>②、③について・・・地域の民生委員との交流会を実施。その他、独居の方の支援では民生委員、自治会長と連携を密に支援。</p>
-------------	---

行事結果	月別	日付	行事名	行事内容・効果	備考
	4				
	5				
	6	16日	津包括研修		Zoom参加
	7	15日	南勢地区脳卒中フォーラム		Zoom参加
	8	26日	多職種勉強会		Zoom参加
	9	15日	第二地域包括事例検討		Zoom参加
	10	①20日 ②26日	①津包括研修 ②松阪支部研修		Zoom参加
	11	17日	津市包括研修		Zoom参加
	12	①10日 ②21日	①合同事例検討会 ②地区民生委員交流会		①、②共にむつみ園居宅にて
	1	11日	第二包括事例検討		Zoom参加
	2				
	3	17日	第二包括事例検討		Zoom参加

○ 法人外研修結果

月	日	研修内容	参加人数

○ 介護度別利用者数(令和4年3月31日現在)

介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
利用者数	19	12	8	6	2	47

○ 令和3年度利用者実績数

月別	4	5	6	7	8	9	10
実績数	47	47	47	49	48	49	51

11	12	1	2	3	計
50	48	47	47	47	577

(月平均)

89名)

重点目標の 取組結果	<p>・新型コロナ感染拡大の中、令和3年度は、入居者・介護、看護職員の感染者がなかった。予防対策を徹底し入居者に安心して過ごせるサービスの提供に努めました。</p> <p>・新型コロナウイルス拡大の為、面会禁止となり家族には電話での近況報告、写真送付で対応しました。現在の状況は窓越しでの面会を行っています。緩和に向けては、県、市等の指針に対応をして進めます。</p> <p>・新型コロナウイルス感染予防の為、外部研修はオンライン・Zoomによる参加、法人内研修は蜜にならない様、限定出席を行い、各ユニット毎に伝達講習を実施しました。</p>				
	行事結果	月別	日付	行事名	行事内容・効果
	4	12	お花見会	中央廊下に桜の飾りつけを行い記念写真、お茶会	
	5	5	端午の節句	中央廊下に五月人形を飾り、記念写真、お茶会を行い、入浴は菖蒲湯	
	6	14	おやつレク	季節の展示物を飾り鑑賞し季節のフルーツをお菓자에飾り召し上がる。	
	7	7	七夕祭り	短冊に願い事を書き、笹に飾り付ける	
	8	11	流しそうめん	流しそうめん	
	9	15	敬老会	敬老の日をお祝いし、プレゼントを渡す	
	10	20	お月見会	中央廊下にて、月見の映像(昔話)を鑑賞し季節の和菓子を召し上がる。	
	11	17	おやつレク	さつまいもきんとんを手作りし、盛り付け	
	12	19	クリスマス会	ツリーの飾り付け・プレゼントを渡す	
	1	1・10	新年会	おせち料理・獅子舞い、新年を祝う	
	2	1	節分	職員が鬼に扮し各ユニットを回り、丸めた新聞紙で鬼退治、季節の和菓子を召し上がる。	
	3	6	ひな祭り	ひな人形飾り・甘酒や雛菓子を食べて頂く	

○ 法人外研修結果

月	日	研修内容	参加人数
5	20	新型コロナウイルス感染症対策研修会(高齢者施設) オンライン	1
6	29	介護施設の安全対策担当者のためのリスクマネジメント研修 Zoom	1
7	27	地域権利擁護支援賢秀 Zoom	2
9	16	高齢者施設における救急対応マニュアル作成のためのガイドライン Zoom	1

○ 介護度別利用者数(令和4年3月31日現在)

介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
利用者数	0	0	3	11	13	27

○ 令和3年度利用者実績数

月別	4	5	6	7	8	9	10
実績数	850	879	870	888	897	870	891
	11	12	1	2	3	計	
	855	877	846	766	833	10,322	

(月平均 860名)

※ショート利用数 81 含まず

(別表 8)

職場内研修計画(令和3年度)

月	日	研修内容	講師	時間	備考 (参加者数)
4	9	新年度むつみ園運営方針	理事長 大北秀雄	午後5時45分から午後6時45分	17
5	14	安全運転講習	損保会社	午後5時45分から午後6時45分	8
6	11	食中毒研修	池田 薫栄養士	午後1時30分から午後3時	中止
7	9	防災研修(風水害)	松阪市防災課	午後5時45分から午後6時45分	中止
8	13	認知症あれこれ	松阪市第2包括	午後5時45分から午後6時45分	中止
9	10	薬に関する四方山話	松阪市出前講座	午後5時45分から午後6時45分	中止
10	8	救命手当講習	松阪消防	午後5時45分から午後6時45分	9
11	12	防犯について	松阪警察	午後5時45分から午後6時45分	10
12	10	人権学習について	松阪法務局	午後5時45分から午後6時45分	6
令和4 年1月	14	接遇研修	松阪市出前講座	午後5時45分から午後6時45分	中止
2	11	身体拘束について	市介護保険課	午後5時45分から午後6時45分	中止
3	11	セクハラ・パワハラ等研修	三重労働局	午後5時45分から午後6時45分	中止
				毎月第2金曜日	